

小松清 （きよひ） 音楽評論家、フランク大文藝翻譯家。明治二十二年四月十五日秋田縣生れ、昭和五十年四月十一日歿（八九一—一九七五）。大正十四年東京帝國大學文學部佛文學科卒。東京高等學校教授、東京大學教養學部教授等歴任。小松耕輔の弟。

著書『西洋音楽論』（昭和五年）二月十日四六書院「通叢書」）、『西洋音楽の鑑賞』（昭和二十八年八月十五日創元社）等。譯書、ツルフレッド・ド・シニツセ作『世紀兒の告白』（昭和二十四年一月五日、水社「佛蘭西古典文庫」。再刊全二冊上・下）二十八年六月二十五日、下・七月二十五日岩波書店「岩波文庫」、同マ一人の恋人他「一篇』（昭和二十一年一月）二十五日岩波書店「岩波文庫」）等。

